

事務事業名		小学校英語活動等国際理解活動推進事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業						
政策体系	政策名	0:6: 豊かな心を育む人づくりの推進		事業期間		予算科目						
	施策名	2:7: 義務教育の充実				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 19 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 19 年度 ~ 20 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	会計	款	項	目	事業	
	基本事業名	0:3: 社会変化に対応した教育の推進		01	10		02	02	12			
根拠法令												
所属	部課名	教育委員会 学校教育課										
	係名	指導係	電話	0192-27-3111								
			内線	263								
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ)						
本事業は、平成19年度から平成20年度までの2年間の事業である。文部科学省が、小学校における英語活動等国際理解活動について指導方法等の確立を図るため、地域の学校のモデルとなる拠点校を全国に(40校に1校程度)指定し、ALTや地域人材の効果的な活用も含めた実践的な取組を推進することにより、当該地域全体の水準の向上を図ることをねらいとした事業である。(赤崎小学校指定) 赤崎小学校では、第5・6学年において、週1時間程度、英語活動等国際理解活動を実施する中で、原則としてALTや地域人材等を活用して、次に示す事項について実践的な取組を行う。(1)効果的な指導方法の工夫改善について(2)ALTや地域人材等の効果的な活用について(3)児童の興味・関心等学習状況の変容の把握について(4)その他(中学校との連携、ICTの効果的な活用等) 事業費は、県より委託費として支出される。						総 投 入 量 (千 円)	国庫支出金					
							都道府県支出金					
							地方債					
							その他					
							一般財源					
						事業費計(A)				0		
						人件費						
						正規職員従事人数						
						延べ業務時間						
						人件費計(B)				0		
						トータルコスト(A)+(B)				0		

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)							
手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 教員の指導力向上のための取り組み(先行研究を参考にしながら理論的な学習会を実施)効果的な指導方法の工夫改善に向けて(TTの事業実践を積み重ねる) 今年度計画(今年度に計画している主な活動) 20年度で本事業は終了している。		名称	単位						
		ア	TTの授業を行った人数	人					
		イ	5・6年生に対し、1年間にTTの授業を行った数	回					
		ウ							
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 児童		対象指標(対象の大きさを表す指標)							
		名称	単位						
		カ	指導を受けた児童数(延べ)	人					
		キ							
		ク							
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 異文化や本物の英語に触れることができる。		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)							
		名称	単位						
		サ	異文化や本物の英語にふれることができた児童(延べ)	人					
		シ							
		ス							
(2) 総事業費・指標等の推移									
		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	22年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円			1,200	780		
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円						
		事業費計(A)	千円	0	0	1,200	780	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人						
		延べ業務時間	時間						
		人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	1,200	780	0	0
活動指標	ア	人			4	4			
	イ	回			70	70			
	ウ								
対象指標	カ	人			1,715	3,430			
	キ								
	ク								
成果指標	サ	人			1,715	3,430			
	シ								
	ス								

事務事業ID	1312	事務事業名	小学校英語活動等国際理解活動推進事業
--------	------	-------	--------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 本事業は、平成19年度から平成20年度までの2年間の事業である。文部科学省が、小学校における英語活動等国際理解活動について指導方法等の確立を図るため、地域の学校のモデルとなる拠点校を全国に(40校に1校程度)指定し、ALTや地域人材の効果的な活用も含めた実践的な取組を推進することにより、当該地域全体の水準の向上を図ることをねらいとした事業である。(赤碓小学校指定)	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 小学校における国際理解活動やその一環としての英語活動、外国人とのコミュニケーション活動等が多くの学校で実施されているが、取り組み内容には学校間で相当のばらつきがある。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] 小学生の英語指導を通じた国際理解教育を推進することができ、政策体系に結びつく。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ALTや地域人材の効果的な活用も含めた実践的な取組を推進することにより、当該地域全体の水準の向上を図ることができるので必要である。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] 平成23年度本格実施される学習指導要領に向けての準備事業であるため、対象を児童に限定するべきである。意図を拡充すると、主な業務である「小学校における英語活動等国際理解活動について指導方法等の確立を図ること」が損なわれるおそれがあるため、拡充する必要はない。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] 外国語活動についてのねらいを共通理解し、教員の指導力向上を目指してTT指導の実践を積み重ねてきた結果、当初、外国語活動に対して若干の抵抗感を抱いていた教員も少しずつ積極的に取り組めるようになってきた。指導を受けている生徒は、外国語学習に興味を示し、意欲的に学習している。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] 小学校における国際理解活動やその一環としての外国語活動、外国人とのコミュニケーション活動等の取り組み内容が学校間でばらついたままになる。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] 本事業は、文部科学省による指定であるため、類似事業との統廃合・連携は、趣旨に合致しない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由]
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 事業費を削減すると、平成23年度本格実施の小学校英語活動等国際理解活動の準備事業が計画通りに進まない。よって、事業費を削減する余地はない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 文部科学省による指定であるため、延べ業務時間を削減したり、正職員以外の職員や委託することは、趣旨に合致しない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] 本事業の結果が、平成23年度本格実施の小学校英語活動等国際理解活動に反映されるので、一部の受益者に偏っていて不公平であるとはいえない。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 適切である。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 20年度で本事業は終了している。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 特になし。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	学校教育課長	
-------	--------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 文部科学省による協力校として、23年度からの新学習指導要領における外国語活動の実施に向けての事業であり、適切に実施されている。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 文部科学省による協力校として、19年度から20年度までの指定事業であり、終了したことによる。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
